

部門名	機械設備工事
案件名	市営松尾アパート1・2号棟浴室改善工事
工期（始）	令和4年9月16日
工期（終）	令和5年2月22日
場所	栄町
事業者名	株式会社豊和設備
代表者名	代表取締役 門脇 淳平
技術者役職	主任技術者
技術者名	藤原 繁
工事概要	市営住宅31戸の浴室改善工事 松尾アパート(1号棟)16戸、(2号棟)15戸 【改修内容】 既設バランス型風呂釜及びポリバスの撤去 FRP製浴槽1100型の設置 ガス給湯器(追い炊き機能付)の設置(シャワー使用可)
表彰理由	本工事は浴室改善工事をおこなったものであり、コロナ禍における各住戸内での作業となったが入居者の方への作業計画への配慮や作業員の健康管理につとめ安全かつ衛生的に工事がなされた。また、工事日程調整も日程変更に対応し後戻り工事もなく早期に竣工した。全体として優良な工事であった。

本工事は表彰技術者である、株式会社豊和設備の主任技術者（当時）藤原繁氏は受賞の感想を「この度の工事に携わった協力会社全員の「良いものを造る」という施工努力、また入居者さまの多大なるご協力もあって工事がスムーズに何事もなく終わることが出来ました。それにより優良工事表彰に結びついたのだと思います。」と話す。

本工事で心掛けたことは「現在入居中の住居内へ入っての工事の為、家財の損傷及び他の生活用品等の破損が無いように周囲に気を配ること、また入居者とのコミュニケーションにも十分気を配り作業を行いました。」と語る。

藤原氏は仕事における今後の目標は「品質の向上、納期の厳守、迅速な対応、及び行動です。」やりがいについては、「自分の手で何かを創り



上げて、それが日常生活に直結していて、社会に貢献しているという仕事に携わっている事です。」と話す。

これから建設業界を目指す人へは「若い世代の方については、建設業は残業や、厳しい労働と結びついているイメージがありますが、建設業は多くの人と協力しながら作業を進めることで、共同の目標に向かって努力する喜びが感じられる事が出来ると思います。また困難な状況乗り越えていく際には、その場面場面での技術の習得があり、チームとしての絆を深めてくれる事にも繋がると思います。建設業には形に残ることや、感情の共有が出来ることなど多くのやりがいがあると思います。」とメッセージを送った。

最後に、藤原氏が勤務する株式会社豊和設備について紹介してもらいました。

「株式会社豊和設備のいいところは、あらゆる困難な状況におかれても、今まで培ってきた専門的な技術力、行動力をもって迅速に対応出来る事です。」



株式会社豊和設備
(写真左) 代表取締役 門脇氏
(写真右) 主任技術者 藤原氏